

# Trace Elliot® ELF Combo

200W ベースコンボアンプ



取扱説明書  
日本語マニュアル

# TRACE ELLIOT AMPLIFICATION

TRACE ELLIOT 製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ベースアンプブランドとしての長年に渡る豊富な経験を元に開発された製品の数々は、  
レコーディングスタジオからライブステージまで、あらゆるシーンにおいて、  
今なお世界中のプロミュージシャンから強く支持されています。

そして、このELF Comboは、200W出力の片手で持ち運びができるコンパクトなサイズながらも、  
その外観からは想像がつかないほど、芯のある、クリアでダイナミックなサウンドを生み出します。

ハイクオリティなサウンドとポータビリティを兼ね備えたELF Comboは、  
これからのコンポアンプの新たな選択肢となり、今までのアンプ同様、  
ベースアンプの歴史に名を刻み、多くのベーシストに長く愛されるアンプになるでしょう。

## 特徴

•軽量設計:

【1x8 Combo】 7.7kg

【1x10 Combo】 8.1kg

•寸法:

【1x8 Combo】 26(H) x 30.5(W) x 33.8(D) cm

【1x10 Combo】 33.8(H) x 30.5(W) x 35.5(D) cm

•インプットレベル・インジケータ搭載のワイドレンジ・ゲインコントロール

•3バンドEQ (BASS / MID / TREBLE)

※従来のTRACE ELLIOTのアンプに搭載されていたマルチバンドグラフィックEQフィルターを継承

•パッシヴピックアップ用 高感度&高入力インピーダンス (>10meg Ohms)

•ミキサーまたはレコーディング デバイスへのD.I.出力 (XLRバランスアウト)

※グラウンドリフト搭載、ポストEQ

•1/4" (6.35mm)ヘッドフォン出力

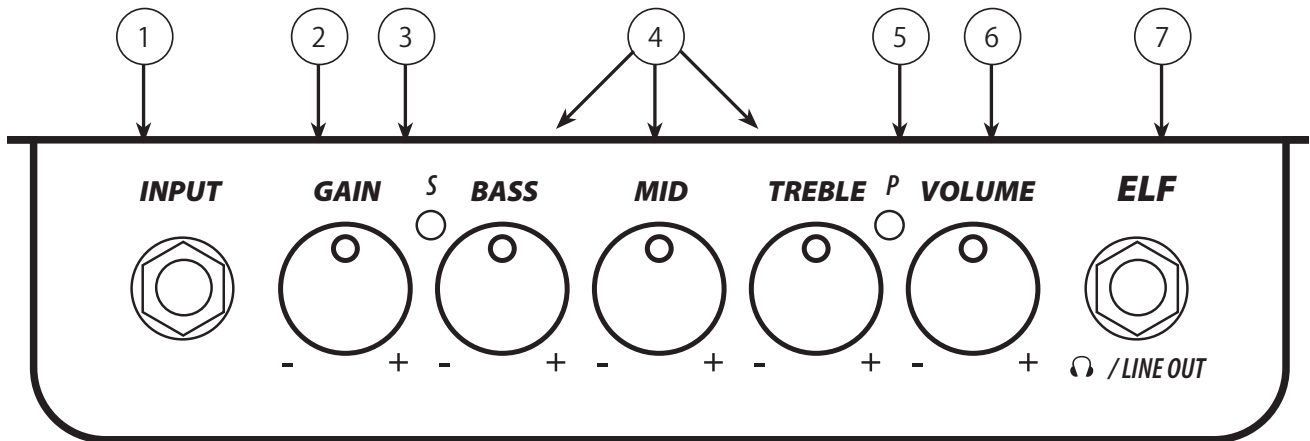
•スピーカー出力

## 注意

説明書に記載されている注意と警告文を必ずお読み下さい。

これらの警告は、TRACE ELLIOT製品を安全にお使い頂くために、非常に重要です。

## フロントパネル



### (1) インプット・ジャック

ベースからのシールドを入力するジャックです。アンプとベースを接続する間にエフェクターを使用する場合は、最後のエフェクターの出力部分と、このジャックを接続します。

なお、本機を安全にご使用いただき、演奏中にシールドが抜けてしまうことを避け、良い音で演奏するためにも、シールドは高品質なものをお使いください。

### (2) ゲイン・コントロール

アンプのインプット・ゲインを調整します。このつまみは、サウンドメイキングをする上でとても重要です。

このつまみの効き具合は3段階に分かれますが、これは、(3)シグナルLEDの変化によって確認することができます。

### (3) シグナルLED

LEDが緑色の時は、アンプに入力された音はコンプレッサー(音のレベルを整える機能)がかからずにプリアンプを通過しています。LEDが赤く点滅し始めた時は、ゲイン・コントロールのつまみを右に回せば回すほど、プリアンプ内でコンプレッサーが強くなります。

また、コンプレッサーはEQにも対応しているため、EQのつまみを高めに設定することによりコンプレッサーは強くなります。したがってEQを全て高めに設定した状態で、コンプレッサーのかけ具合を弱くするためには、ゲインを低めに設定する必要があります。

ゲインのつまみを一番右まで回すと、オーバードライブ回路が働き、激しく歪みます。

このセッティングで使用される場合は、スピーカーに極端な負荷がかからないように、音量を下げた状態から適正な音量を決めてください。

### (4) ベース、ミドル、トレブル EQ

これらのつまみをセンター(0)の位置から時計回りに回すと、ベース(低音域)、ミドル(中音域)、トレブル(高音域)がそれぞれ増幅し、センター(0)の位置から反時計回りに回すと減衰します。

ベース = 80 Hz / ミドル = 400 Hz / トレブル = 4.2 KHz

### (5) 電源インジケータ

アンプの電源がオンの状態の時、緑色に点滅します。

### (6) ボリューム・コントロール

これのつまみを回すことにより、アンプから出力される音のレベルを設定します。

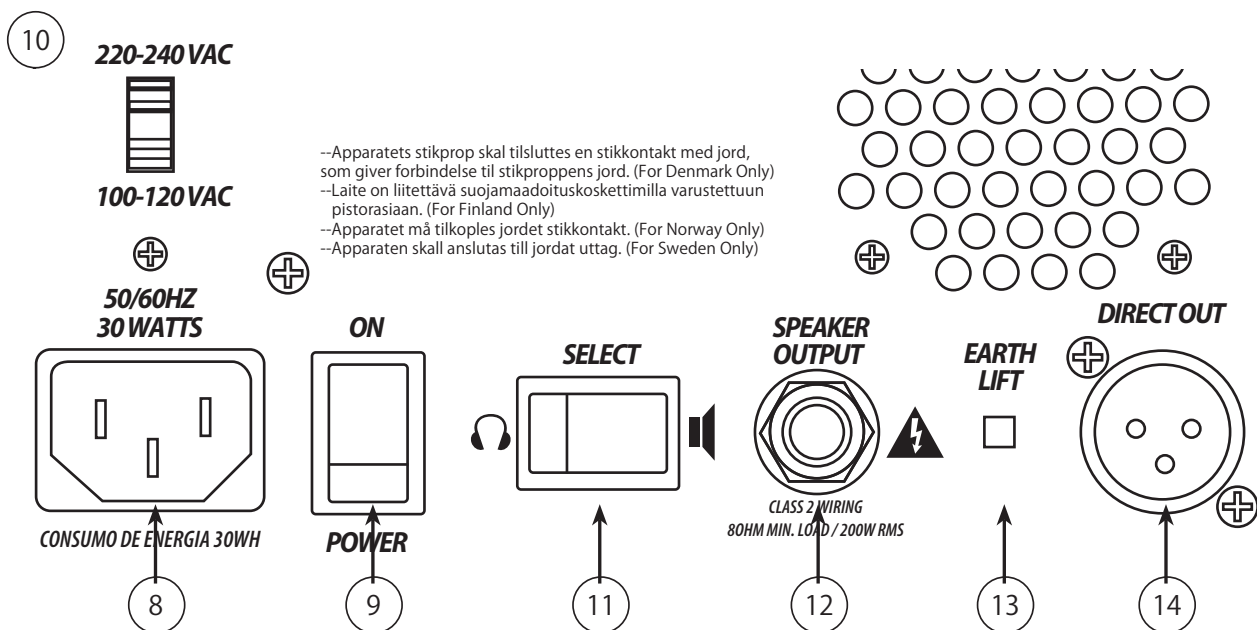
アンプのスイッチを入れる時は、突発的な大音量による事故を防止するために、必ずつまみを一番左の位置に設定してください。

最大電力を検出するとリミッター回路が働き、過度のクリッピングを防ぎます。

### (7) ヘッドフォンジャック

この1/4"ステレオジャックにイヤホンやヘッドフォンを挿すことにより、スピーカーを鳴らさずに使用することができます。使用時には最初にボリュームのつまみを一番左の位置にセットし、聴覚を痛めないようボリュームの設定を行なってください。

## リアパネル



### (8) AC電源ソケット

**⚡** 本体にAC電源を供給するためのソケットです。電源コードをこのソケットに接続し、電源を本体に供給します。適切な電源コードが使用されていない場合、本機の破損につながる恐れがありますので、必ず付属のケーブルをご使用ください。(リアパネルに記載されている電圧表示をご参照ください。)

**!** どのような場合でもグランドピンは決して取り外さないで下さい。グランドピンは安全のために取り付けられています。使用するコンセントにグランドピンが無い場合は、変換アダプターを使用しアースコードを正しく接続してください。感電や火災の事故を避けるため、アンプおよび関連する全ての機器が正しくアースに接続されているか必ず確認してください。

### (9) オン・オフスイッチ

オンの位置にした時に、本機にAC電源がアンプに供給されます。

### (10) ラインボルテージセレクトスイッチ

このセクタースイッチを使用することにより、異なる電圧の地域でもアンプを使用することが出来ます。初めて本機に電源を接続してご使用になる前に、このスイッチが使用する地域の電圧に適した設定になっているかを必ずご確認ください。

※日本国内で使用する際は、[100-120V]が選択されていることをご確認ください。  
なお、日本国内で正規輸入品を購入し、海外への渡航先で故障が生じた場合、保証期間内修理の対象外となりますので、予めご了承ください。

**!** アンプの電源をONにしている間は、このスイッチを絶対に動かさないでください。

### (11) スピーカー / ヘッドフォン切替スイッチ

### (12) スピーカー出力

この1/4"モノラルジャックは、外部スピーカーキャビネットと本機を接続する際に使用します。最小負荷インピーダンスは4Ωです。

**!** 本機はモノ・ブリッジ出力になります、つまり1/4"スピーカーケーブルのsleeve部分にもアンプの出力が流れます。スピーカーケーブルのプラグのチップやスリーブは、絶対に金属やグランドに触れないで下さい。さもなくば、本機やスピーカーの破損に繋がる恐れがあります。そして、必ず高品質なベース用スピーカーを搭載したキャビネットのみを使用して下さい。低品質なスピーカーやギター用スピーカーなど、ベース用として設計されていないスピーカーキャビネットを使用した場合、ELF内の保護回路が過剰な負荷などを検知することがあります。その場合、保護回路により、一時的に音が遮断されます。もし音が途切れた場合、スピーカーに対して何かしらの負荷がかかり過ぎていることとなります。その際は、まずボリュームを下げて下さい。また、もしそれでも音が何度も途切れるようであれば、適切な許容入力を備えた高品質なベースキャビネットに交換して下さい。

### (13) D.I. グランド・リフト・スイッチ

このスイッチを押すと、D.I.アウトから出力するXLRソケットの1番ピンからアースを切り離します。通常、これはアウトポジションのままにしておくべきですが、DIソケットが別の機器と接続した際に、グラウンドループによってハムノイズが発生する場合があります。その場合、このスイッチを押すことによりハムノイズが解消されます。

### (14) D.I. アウト (XLR)

ライブやスタジオで本機を使用する際に、ステージ上のマルチボックスやミキサーにダイレクトで音を送るための、低インピーダンスのバランス出力です。これにより、他の機器から音への干渉を受けずに、クリーンな信号を送ることができます。なお、このソケットは下記のように接続されています。  
1番ピン＝グランド(アース)、2番ピン＝+ (ホット)、3番ピン＝- (コールド)

注:このD.I. アウト(XLR)は " Post EQ "に設定されています。

## 電源電圧:

100-120 vac - 50/60Hz - T3.15AL/250V  
230 vac - 50/60Hz - T1.6AL/250V

## 消費電力:

継続 = 30W  
最大 = 240W

## スイッチング電源:

過熱保護  
過電流保護

## パワーアンプ:

### 保護:

クリップリミット  
熱感知  
過電流/漏電  
DC出力

## 最小負荷:

4Ω  
例--  
1-4 Ω キャビネット / 2-8 Ω キャビネット

## パワー出力:

130W - 8 Ω - Internal 8 ohm speaker  
200W - 4 Ω - With external 8 ohm cab

## ノイズ:

-62.5 dBu

## プリアンプ:

### ノミナル入力感度:

全てのコントロールを12時に設定 = -6.44dBu (369mV)

## 入力インピーダンス:

>10 meg Ω

## EQ:

独自のTEフィルタを備えた3バンドロータリタイプ Low center = 80 Hz  
Mid center = 400 Hz  
High center = 4.2 KHz

## D.I. XLR バランス出力:

PIN1=GND,PIN2=sig+,PIN3=sig- POST EQ  
出力インピーダンス 1KΩ グランド・リフト・スイッチ付き

ノイズフロア = -104.3dBu  
ノイズフロア w/sig(ノミナル) = -88dBu

## 重量:

(1x8) 7.7 Kg  
(1x10) 8.1 Kg

## 寸法(H×W×D):

(1x8) 26cm x 30.5cm x 33.8cm  
(1x10) 33.8cm x 30.5cm x 35.5cm





商品の仕様等につきましては予告なく変更される場合もございます。予めご了承をお願いいたします。



Ippinkan Corporation Musical Instruments Division

**株式会社逸品館 MI事業部**

〒223-0052 神奈川県横浜市港北区綱島東6-8-20

Tel : 045-633-7530 Fax : 045-633-7531

E-mail : [ippinkan.mi@otoiawase.jp](mailto:ippinkan.mi@otoiawase.jp)

Web : [ippinkan-music.jp](http://ippinkan-music.jp)